

## 当番世話人挨拶



第16回日本先進糖尿病治療研究会を、2016年11月26日に開催させていただきますこと、心より御礼申し上げます。

今回は、「1型糖尿病への治療介入はどこまで進んだか～免疫療法から再生医療まで～」をテーマとして取り上げ、持続血糖モニター、インスリンポンプなどの先進医療機器、新しいインスリン製剤を用いた先進的治療、さらには開発中の糖尿病治療法に関する最先端の情報をご提供できればと考えております。

基調講演では米国より Matthias von Herrath 先生をお招きして、“New insights into the pathology of human type 1 diabetes and novel treatment options” と題してご講演いただくほか、特別講演では福岡大学基盤研究機関膝島研究所より安波洋一先生をお招きして、「糖尿病と再生医療」と題してご講演いただきます。その他、各社に共催いただく講演を通して、糖尿病治療のさらなる発展につながるよう、皆様と共に考えたいと思っております。

一般演題は CSII、CGM、SAP ほか、23演題のご応募をいただいております。皆様より多くの演題をいただき、厚く御礼申し上げます。

場所は横浜、山下公園のすぐ近くでございますので、観光も兼ね、リフレッシュしていただければ幸いです。

最後になりましたが、このような貴重な機会をお与えいただきました当研究会世話人の皆様、演者の皆様、座長の皆様、そして参加者の皆様に、心より御礼申し上げます。本会が我が国の先進糖尿病治療の推進と普及に貢献できることを祈念しております。

島田 朗 (埼玉医科大学 内分泌糖尿病内科)  
第16回 日本先進糖尿病治療研究会当番世話人